車載兼用CPRM対応ポータブルDVDプレイヤー

KH-DD900　　取扱説明書

Ver　4.1.0

【重要】

■ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

■正しく安全にお使いください。

■安全の為、運転者は映像を注視しないでください。

■本書をいつでも見られる所に大切に保管してください。

■TV受信状態により異なります。

本製品お取扱上のご注意

この度は、当社 製品をお買い求め頂き
誠にありがとうございます。
　本製品のお取り扱いに関しましてご案内いたします。

記

お取扱上のご注意

■正しくお使いいただくために下記の点にご注意ください。

1. シガー電源アダプターの必要以上の抜き差しは
おひかえください。（故障の原因となります）

2. シガー電源アダプター／AC電源アダプターの
端子やコードを必要以上に動かしたりさわったり
することはおひかえください。
（接触不良の原因となります）

3. 付属のシガー電源アダプターはDC12VからDC24Vまで
使用可能です。
DC12V車、DC24V車のシガープラグへ直接接続して
ください。
電圧変換器（DC-DCコンバーター等）を使用すると故障の
原因になることがございます。

4. 初めてご使用の際は、ディスクカバーを開けて
DVDピックアップの輸送用の保護シートを
外してからご使用ください。
（保護シートが入ったままでは再生できません。）

5. 本製品の液晶画面に透明の保護シートが貼られています。
画面に縞模様が出ることがありますのでご使用の際は保護
シートを静かに剥してください。

目 次

ディスクの取扱について

■取り扱うときは

●ディスクの表面にふれたり、文字を書いたりしないでください。
●ディスクに付いた埃や塵、指紋は柔らかい布で内から外へ拭いて下さい。
●汚したり、傷つけたりしないで下さい。
●直射日光の当たる所や、温度･湿度の高いところに置かない下さい。
●落としたり、曲げたりしないでください。
●CD用スタビライザーを使用しないでください。
●保管するときは、専用のケースに入れて保管して下さい。

ご使用の前に

このたびは弊社の車載兼用CPRM対応ポータブルDVDプレイヤーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
接続と操作を行う前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。
また、将来の参照用説明書として保存されることをお薦めいたします。
本機は最先端の技術を駆使、小型･軽量化され簡単に設定できるように設計されています。ホテル、事務所、家庭等どこでも持ち運びに便利なDVDプレイヤーです。

※本書は仕様変更のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

主な特徴

●ビルトインDolby AC-3、PCM　デジタル音声デコーダー

●大画面LCD

●互換性：DVD、VCD、MPEG1/2、CD、MP3、CD-R、DVD-W、AVI、JPEG等

●再生コントロール機能：再生、一時再生、早送り、早戻り再生、停止

●画面のアスペクト比：16：9 、4：3

●動作電圧 :DC10V-DC12V

●USBポート、SD/MMCカードをサポート

●ステレオイヤホン付

●音飛びや画像の乱れを防止するアンチショック機能を採用

付属品

1.取扱説明書　×1
2.専用リモコン　×1
3.専用AVケーブル　×1
4.家庭用ACアダプター（AC100-240V　50/60Hz）　×1
5.ステレオイヤホン　×1
6.車載用シガーアダプター（DC12-24V）　×1
7.車載ヘッドレスト取り付け用本体収納ケース　×1
8.アンテナ （車載用）：SMA端子（本体側）
9.アンテナケーブル （家庭用）：SMA端子（本体側）－F型端子（家庭用）
10. 単4乾電池　x2

正しくご使用いただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然の防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明します。

本機の取扱について

■設置するときは

●本機の性能を十分に機能させるため、丈夫で安定した台の上に設置することをおすすめします。
●他の機器にあまり近づけないでください。
（テレビ放送に映像の乱れや雑音などが発生したときは、本機の電源を切ってください）
●棚の上など、高いところには置かないでください。
●アンプの上など、高温になる機器の上には設置しないでください。

■使用するときは

●揮発性の殺虫剤などがかからないようにしてください。
（キャビネットの塗装がはげるおそれがあります）

■移動や移送するときは

●移動する場合、ディスクを取り出し、電源などのコード類をすべて外す。
●引っ越しなどで移送するときは、購入時のパッキングケースに入れる。
●移動や移送するときは、落としたり、ぶつけたりしない。

■長期間使用しないときは

●節電のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。（電源SWを切った状態でも、約1.2Wの電力を消費しています）

本機のお手入れについて

●電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●よごれはやわらかい布で軽くふき取ってください。
●よごれがひどいときは、布を水でうすめた台所用洗済（中性）にひたし、よくしぼってからふいてください。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない。

●ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
●機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないで下さい。
●特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

●内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
●内部の点検や修理は、販売店へご相談ください。

雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない

●感電の恐れがあります

設置･接続について

不安的な場所に設置しない。

●上に大きなもの、重いものを載せないでください。
●高い場所、振動や衝撃の起こる場所に置かないで下さい。
●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない

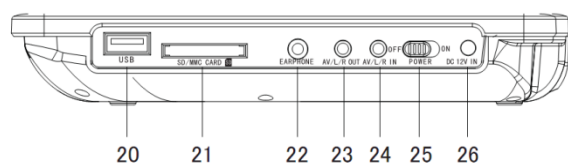
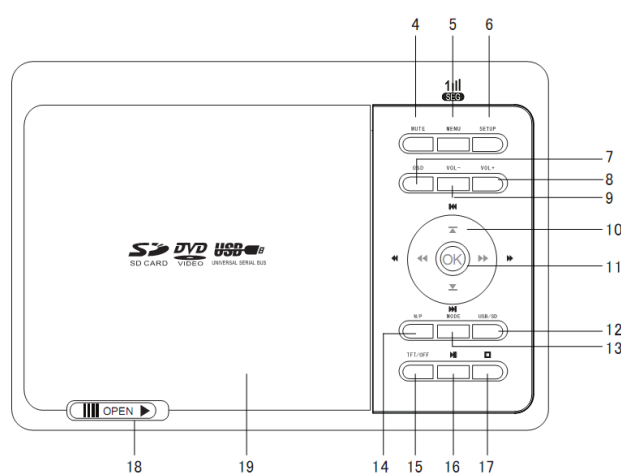
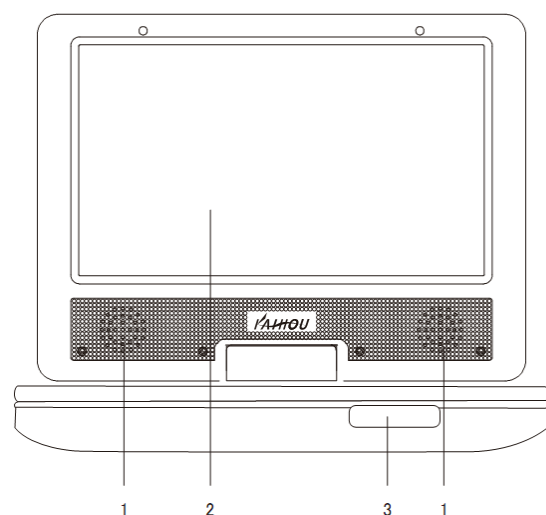
●接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
●また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

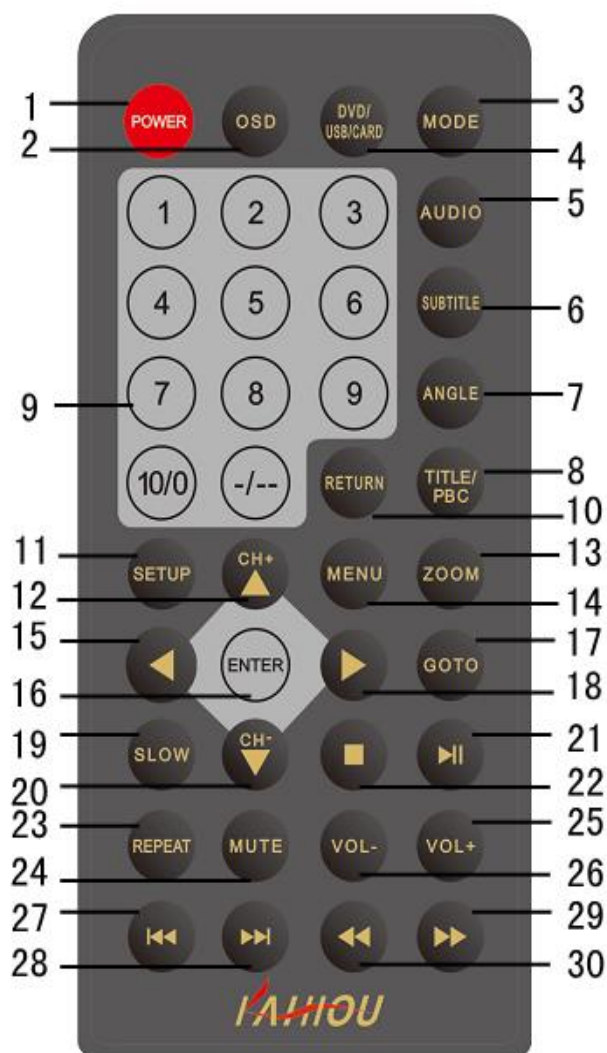
ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する

●閉まるときに挟まれて、けがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

パネルの名称

1. 内蔵スピーカー
2. LCD画面
3.リモコン受光部と点灯表示
4. 消音ボタン　**(MUTE）**
5. メニューボタン　**(MENU)**
6. セットアップボタン　**（SETUP）**
7.オンスクリーンディスプレイ（OSD）
8. 音量を上げる **(VOL+)**
9. 音量を下げる **(VOL-)**
10. 方向ボタン
    早送り（ ▶▶ ）
    早戻し（ ◀◀ ）
    次画面（ ▶▶| ）
    前画面（ |◀◀ ）
11. 実行/選択ボタン **(OK)**
12. USB/SD切換ボタン（**USB/SD**）
13. モード切替ボタン　**(MODE)**
14.PAL/NTSC切換ボタン（N/P）
15. TFT/オフ　**（TFT/OFF)**
16. 再生/一時停止（ ▶‖ ）
17. 停止（■）ボタン
18.オープンレバー　**（OPEN)**
19. ディスクカバー
20. USBドライブ接続口
21. SD/MMCカード差込口
22.ステレオイヤホン端子
    （EARPHONE)
23.音声ビデオ出力端子
    (AV/L/R OUT)
24.音声ビデオ入力端子
    (AV/L/R IN)
25.本体電源ボタン **(POWER)**
26.DC入力端子**(DC IN 12V)**

専用リモコン

1.電源ボタン（POWER)
2.オンスクリーンディスプレイ（OSD）
3.DVD/AV IN切替ボタン（MODE)
4.DVD/USB/CARD切替ボタン
（DVD/USB/CARD）
5.音声切替ボタン（AUDIO)
6.字幕（表示/非表示）(SUBTITLE)
7. DVDアングル変更ボタン(ANGLE)
※これはDVDの映像に複数のアングル
がある場合にのみ機能します。
8.タイトル/プログラムボタン
(TITLE/PBC）
9.数字ボタン（1～9、10/0、-/--）
10.戻るボタン（RETURN)
11.セットアップボタン(SETUP)
12.15. 18.20.
上下左右ボタン(▲▼◀▶）
13.ズームボタン (ZOOM)
14.メニューボタン (MENU)
16.実行/選択ボタン(ENTER)
17.時間設定ボタン(GOTO)
19.スローボタン(SLOW)
21.再生/一時停止ボタン(▶‖)
22.停止ボタン （ ■ ）
23.リピートボタン （REPEAT)
24.消音ボタン (MUTE)
25.音量を上げる (VOL+)
26.音量を下げる (VOL-)
27.前画面へ (|◀◀)
28.次画面へ (▶▶|)
29. 早送りボタン（▶▶）
30. 早戻しボタン（◀◀）

操作ボタンの説明

NOTE:
操作ボタンは、本体とリモコンにあります。
操作ボタンの種類によってはどちらか一方にのみ使用となります。

◎POWER（電源ボタン）（本体、リモコン）
本体の電源をON（入）/OFF（切）します。
＊本体の電源をOFFすると、リモコンはON/OFFできません。
リモコン使用時は必ず本体の電源をONにしてご使用ください。

◎OSD（経過時間表示ボタン）（本体、リモコン）
ボタンを押すことにより、タイトル・チャプターの再生経過時間を表示する事ができます。画面オフを押すまで経過時間は表示し続けます。
（タイトル経過時間→タイトル残り時間→チャプター経過時間→チャプター残り時間→画面表示オフ）

◎MODE(DVD/AV IN/TV)切替ボタン（本体、リモコン）
映像出力をDVD/AV IN（音声ビデオ入力)/TVの選択をします。

◎DVD/USB/CARD（DVDメディア切換ボタン）（リモコン）
USB/SD（DVDメディア切換ボタン）（本体）
ボタンを押すと、DVD、CARD、USBを選択するためのダイアログが表示されます。方向ボタン（▲▼）で選択し、ENTERボタンを押すと、画面には、何れかが認識されていればMEDIA名が表示され、認識されない場合は“NO CARD、NO USB”と表示されます。本機の初期値としてDVDが選択されています。本機上のUSB/SDボタンでも同じ働きをします。

◎AUDIO（音声ボタン）（リモコン）
音声ボタンを繰り返し押すとディスク内の利用可能な音声を選択できます。（DVDの場合）
音声ボタンを繰り返し押すとディスク内の利用可能な音声チャンネルを切換えられます。（VCDの場合）

◎SUBTITLE（字幕）（リモコン）
この設定をONにすると、ディスクに字幕情報が含まれている場合に字幕を画面上に表示します。
Note:この機能は字幕情報を含んだDVDでないと動作しません。

◎ANGLE(視野角度調整ボタン）（リモコン）
ボタンを押すと視野角度が上60度、下30度、左60度、右60度内に変更されます。
Note:この機能は複数のカメラアングルでエンコードされたディスクでないと動作しません。

◎ TITLE/PBC（タイトル/プレイバックコントロール）（リモコン）
DVD再生中にボタンを押すと再生画面にタイトル（ルート）メニューが出てきます。方向ボタン（▲▼）でご希望のメニューを選択してください。タイトルメニューはDVDにより内容が違います。方向ボタン（▶◀）で選択しENTERボタンを押すと次画面に変わります。PBC機能はコード化されている再生ディスクの場合のみPBCメニューを表示します。もう一度押すとPBCは機能しなくなります。
Note：DVD、VCD1.1、CD-DAとMP3にはPBC機能はありません。

◎1～9、10/0、-/--（数字ボタン）（リモコン）
数字ボタンは、数字を入力するとき（トラックやチャプター選択等）に使います。-/--は、10桁入力時に10桁の数字の回数分押すと10の桁が入力されます。

◎SETUP（設定ボタン）（本体、リモコン）
ボタンを押すと、基本設定、デジタル設定、映像設定、選択設定のページが表示され方向ボタン（ ◀▶ ）で選択し、方向ボタン（▼▲）で下位メニューを選びます。
（詳細説明11-13ページ）

◎ ▲▼ ◀▶（方向ボタン）（本体、リモコン）
方向ボタンでメニューのハイライトされている部分を移動させるのに使用することができます。

◎ZOOM（ズームボタン）（リモコン）
ボタンを押すことにより動画シーンをズームイン（拡大）／ズームアウト（縮小）することが出来ます。ズームイン/ズームアウト可能な倍数はx2、x3、x4、x1/2、x1/3、x1/4です。ズームインしたときに、方向ボタン（▲▼ ◀▶ ）を使用すると画面が移動できます。
Note：この機能はDVD、VCD、MPEGに適応します。

◎MENU（メニューボタン）（本体、リモコン）
ボタンを押すことにより画像、音量、機能、OSDのページが表示され方向ボタン（ ◀▶ ）で選択し、方向ボタン（▼）で下位メニューを選びます。
（詳細説明16-17ページ）

◎OK（実行ボタン）（本体 ）
ENTER（実行ボタン）（ リモコン）
メニュー項目などを入力または選択しENTERボタンを押すことによりそれを実行することが出来ます。

◎GOTO（時間設定ボタン）（リモコン）
ボタンを押すとタイトル（TT)/チャプター（CH)指定再生及び時間指定再生ができます。
DVD停止時：タイトル（TT)/チャプター（CH)指定再生設定
数字ボタンのにより指定のタイトル／チャプターから再生が始まります。
DVD再生中：チャプター指定再生／タイトル内時間指定再生／チャプター内指定再生が選択できます。
チャプター指定再生：再生中のタイトルの中のチャプターを指定再生します。
タイトル内時間指定再生：再生中のタイトル内の時間指定を数字ボタンにより指定し再生します。
チャプター内指定再生：再生中のチャプター内の時間指定再生を数字ボタンにより指定再生します。
＊ディスクにより設定内容が変わりますので画面の設定に従って入力してください。

◎SLOW（スロー再生ボタン）（リモコン）
ボタンを押すことにより、ゆっくりした1/2、1/4、1/8、1/16倍の速度で再生します。＊スロー再生中は音声はでません。

◎ ▶‖（再生/一時停止ボタン）（本体、リモコン）
ボタンを押すことにより再生/一時停止の切り替えをします。また、早送り、早戻しなどのその他の再生状態時に押すと通常再生に戻ります。

◎ ■（停止ボタン）（本体、リモコン）
再生中に一回押すことにより再生を一時停止します。次にPLAYボタンを押すことにより再生を再開します。2回押すことによりスタート位置に戻り、PLAYボタンを押せば最初から再生が始まります。

◎REPEAT（リピートボタン）（リモコン）
ボタンを押すことにより繰り返しモードになります。
DVD（チャプター→タイトル→オール）
CD（トラック→オール）
Note：PBC機能が有効の場合この機能は無効になります。
＊本体、リモコン電源ボタンをオフするとリピートは解除されます。

◎MUTE（消音ボタン）（本体、リモコン）
このボタンを押すことにより、一時的に音を消すことが出来ます。元に戻すにはもう一度押すことにより元に戻ります。
＊本体電源ボタンをオフするとMUTE設定は解除されます。

◎VOL－／VOL＋（音量ボタン）（本体、リモコン）

VOL ＋ ボタンを押すと音量が上がります。

VOL － ボタンを押すと音量が下がります。

◎ ⏮ （スキップボタン）（本体、リモコン）

前のキャプチャーまたはトラックにスキップします。

◎ ⏭ （スキップボタン）（本体、リモコン）

次のキャプチャーまたはトラックにスキップします。

◎ ◀◀ （早戻しボタン）（本体、リモコン）

早戻し再生ができます。利用可能なスピードは2.4.8.16.32倍と通常の速度です。

◎ ▶▶ （早送りボタン）（本体、リモコン）

早送り再生ができます。利用可能なスピードは2.4.8.16.32倍と通常の速度です。

◎N／P（NTSC/PAL）（本体）

TV放送方式NTSC／PALの切換設定をします。

日本ではNTSCに設定してください。

◎TFT／OFF（TFT液晶画面ON/OFF）（本体）

液晶画面をオン／オフします。再生中に押すと

画面は消えますが再生は継続し音声も再生されます。

◎RETURN（戻り）（リモコン）

DVD再生中に押すとDVDのメニュー画面に戻ります。

（ディスクによって、設定のない場合は対応しません。）

SETUP（設定ボタン）の説明

1．本体または、リモコンのSETUPボタンを押すと各々の設定メニュー画面が表示されます。

2．方向ボタン（ ◀又は▶ ）を押して**基本設定、デジタル設定、映像設定、選択設定**のページを選択しENTER又は（▼）ボタンで決定します。
（◀ ）ボタンで前の設定画面に戻すことができます。

3．次に（▼又は▲）ボタンで上下に移動しメニューを選択しENTER又は
（▶）ボタンで決定します。

4．決定したメニューからサブメニューの選択内容を（▼又は ▲ ）ボタンで選択しENTERボタンで決定します。（ ◀ ）ボタンで前メニューに戻ります。設定メニューを終了するにはSETUPボタンを押します。

（1）基本設定：
◎画面サイズ・・・16:9／4:3PS／4:3LBの切換
・4：3 PS （パンスキャンサイズ）：通常のテレビ（4：3）に接続した場合、ワイド画面（16：9）イメージは縦いっぱいに表示され左右の一部がカットされて再生します。
・4：3 LB （レターボックスサイズ）：通常のテレビ（4：3）に接続した場合、ワイド画面(16：9)イメージは上下に帯が入って再生されます。
・16：9 （ワイドサイズ）：ワイドテレビ（16：9）に接続した場合、ワイド画面（16：9）のディスクを再生した場合フル画面で再生します。水平方向にすべて画面が収まるように伸縮されて表示されます。
＊ディスクによっては画面サイズの変更ができない場合があります。

◎アングルマーク・・・オン（入）／オフ（切）
複数のカメラアングルの映像が組み込まれているマルチアングル付きDVDのアングル選択ができます。
＊この機能はマルチアングルご作成されたDVDでないと動作しません。

◎画面表示言語･･･英語(Eng)／日本語(JPN)の切換
　SETUP(設定)のページ画面に表示される言語の設定をします。

◎スクリーンセーバー･･･オン(入)／オフ(切)
　画面上の画像が静止したまま、例えば、ディスクを数分間PAUSE 、STOPなどしたとき画面にスクリーンセーバーが表示されます。スクリーンセーバーが表示中、いずれかの操作ボタンを押すと元の状態に
戻ります。

◎ラストメモリー･･･オン(入)／オフ(切)
　この機能をオンにしたとき、本機が再生中ディスク扉を開いたり、又はディスクを停止した場合、最後に再生していた部分を記憶しておく機能。ディスクを再生するときに記憶された箇所から再生が始まります。
他のディスクを読み込むとメモリーは消えます。

(2)デジタル設定:
◎デュアルモノ
＊本機種はこの機能は対応していません。

(3)映像設定:
DVDの画質調整の設定行います。
＊この設定はDVDの画質調整のみに対応します。
◎画面･･･シャープネス、ブライトネス、コントラストの設定
設定を選び(◀▶)ボタンでお好みの画質設定を選び決定を押します。
･シャープネス･･･低／中／高
　画像の輪郭の強調度合いを調整します。

･ブライトネス･･･ -20 ～ 0 ～ +20
　画面の明るさを調整します。(輝度調整)

･コントラスト･･･ -16 ～ 0 ～ +16
　画面の明暗の差を調整します。

（4）選択設定：

◎テレビタイプ・・・PAL／自動／NTSCの選択設定

本機は、放送方式がNTSC方式とPAL方式と互換性があり、どのTV放送方式でも接続が可能です。NTSCのTVに接続した場合、再生ディスクがPAL方式であってもNTSC信号を出力します。（日本、韓国、台湾、米国、カナダなど）PAL方式のTVに接続した場合、再生ディスクがNTSC方式であってもPAL信号を出力します。（中国、ヨーロッパ、中東など）間違った選択をした場合画面が汚くなりますので正しく選択してください。
＊日本でご使用の場合はNTSCに設定されていることを確認してください。

◎ペアレント設定（パレンタル設定）：視聴制限機能

暴力画面などを含むDVDディスクには見る人の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。本機では、どのレベルまで再生できるかを設定できます。適切な制限レベルは実際にお客様ご自身で動作させてご確認ください。
制限レベル（KID SAFE、G、PG、PG13、PGR、R、NC17、ADULT）

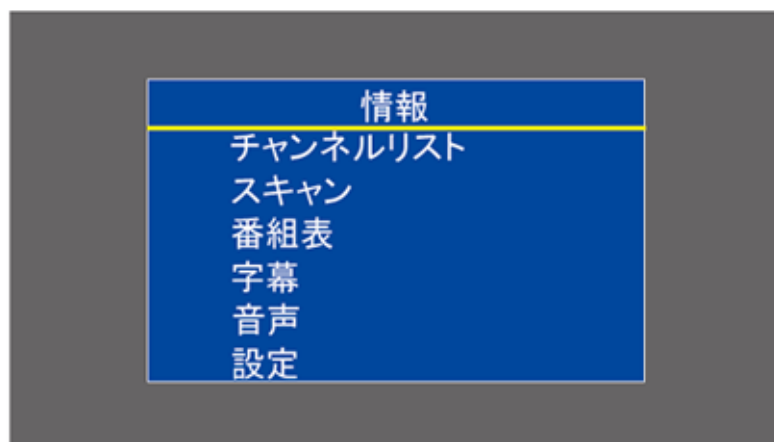
◎パスワード

この項目でパスワードを変更することができます。
パスワードを変更しても初期設定パスワード(1389）は常に有効です。
＊新しいパスワードに変更する前旧パスワードを正しく入力する必要があります。初期設定のパスワードは1389です。

◎初期設定

工場出荷時の初期設定に戻します。視聴制限のパスワードは初期化されませんのでご注意ください。

TV設定

本製品をはじめてご使用になる前に、地上波デジタルワンセグ放送を受信するためのチャンネル設定を行って下さい。
受信可能な放送局を自動的に選局して記憶いたします。

※テレビ視聴中に「SETUP」を押してメニュー画面を表示します。方向ボタンを操作し各種設定① ～ ⑥を行います。
■停止ボタンを押してメニューに戻ります。

①チャンネルリスト　選局可能なチャンネルリスト表示し、操作により選局します。

②スキャン　初期設定を行い、受信可能な放送局を選択します。

③番組表　選局した局の番組表を表示します。

④字幕　字幕の「有」・「無」が選択できます。

⑤音声　「主音声」・「副音声」・「主+副音声」の選択が出来ます。

⑥設定　各種設定メニューが表示されます。

TV設定

設定メニューより各種セッティングが出来ます。

⑥の｢設定｣で呼び出した画面より、方向ボタンの操作により①～④の選択ができます。

① 言語　メニュー表示の言語切替が出来ます。｢日本語･英語｣

② モード　PAL ･NTSCが選択できます。

③ システム情報　システム情報の表示。

④ 初期化　工場出荷時設定に戻ります。

MENUの説明

1．本体または、リモコンのMENUボタンを押すと各々の設定メニュー画面が
　表示されます。
2．方向ボタン（ ◂又は▸ ）を押して画像、**音量**、**機能**、**OSD**の設定ページを選択します。
3．次に（▾又は▴）ボタンで上下に移動しメニューを選択します。
4．選択したメニューから設定を（◂又は▸ ）ボタンで選択します。
5．設定が終了しましたらMENUボタンを押します。

（1）画像：
お好みの画像に調整するために、画面の調整を行うことができます。

◎コントラスト･･･　0～100
画面の明暗の差を調整します。

◎明るさ･･･　0～100
画面の明るさを調整します。（輝度調整）

◎色合い･･･　0～100
画面の色合いを調整します。

◎色の濃さ･･･　0～100
画面の色の濃さを調整します。

◎シャープネス･･･　0～7
画像の輪郭の強調度合いを調整します。

◎色温度･･･　標準／暖色／寒色
画面の色を暖色系⇔寒色系の設定をします。

(2)音量：
お好みの音量に調整することができます。

◎音量･･･　0～30
音量を調整します。

(3)機能：
タイマー、背景色、画像比の機能設定を調整します。

◎タイマー
方向ボタン（◂▸▴▾）を使用し現在時間、オフタイマー時間、オンタイマー時間の設定をします。（時間は24時間形式で入力します。）

＊タイマー設定は、本体の電源ボタンをオフにすると設定がリセットされます。タイマー設定状態で電源をオフするときはリモコンで電源オフしてください。

・現在時刻

現在の時間を設定します。
方向ボタン（◀▶▲▼）を使用し設定します。

・オフタイマー

オフタイマー（自動電源切）の時間を設定します。
方向ボタン（◀▶▲▼）を使用し設定します。

・オンタイマー

オフタイマー（自動電源切）の時間を設定します。
方向ボタン（◀▶▲▼）を使用し設定します。

◎背景色

AV IN画面の背景の色を変えます。

・背景色・・・オン／オフ

オン（ON）：背景色を青に設定します。
オフ(OFF)：背景色を黒に設定します。

◎画像比・・・4:3／16:9の切換

画面のサイズを4:3⇔16:9に切り替えます。

(4)OSD（オンスクリーンディスプレイ）:

画面上にでる「**MENU**」の表記の**言語**、**水平位置**、**垂直位置**、**OSDオフ時間**、**OSD画面の明るさ**（透過度）の設定をします。MENU画面で方向ボタン（◀▶）でOSDページを選び方向ボタン（▲▼）でメニューを選び、方向ボタン（◀▶）で設定します。

◎言語

画面上にでる「MENU」の表記言語を方向ボタン（◀▶）にて選択設定します。

◎水平位置

画面上にでる「MENU」の水平表記位置を方向ボタン（◀▶）にて移動します。

◎垂直位置

画面上にでる「MENU」の垂直表記位置を方向ボタン（◀▶）にて移動します。

◎OSDオフ時間・・・0～60秒

画面上にでる「MENU」の表示時間を方向ボタン（◀▶）にて設定します。

◎OSD画面の明るさ・・・0～5

画面上にでる「MENU」の表記の明るさ(透過度）を方向ボタン（◀▶）にて設定します。

充電と接続

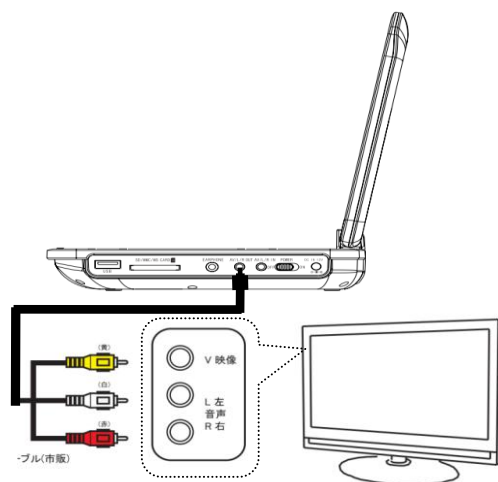
電池の充電方法

このプレーヤーはリチウムポリマー電池を内蔵しています。単位体積あたりに蓄えられるエネルギー量は従来の1.5倍であり同じ容積なら駆動の長時間化、同じ駆動時間なら小型軽量化が可能となりました。また、電池残量を使い切らないまま充電を行うと充填可能な総容量が極端に低下する「メモリー効果」が発生しないといった特徴を持っています。
このバッテリーをフル充電するには約3時間かかります。尚、フル充電済みのバッテリー最大約1.5時間使用することができます。
充電する前に本体の電源を切ります。付属のAC/DCアダプター又は、シガー電源アダプターを本体のDC入力ジャックに差し込み、次にAC/DCアダプター又は、シガー電源アダプターを電源に差し込んでください。充電が開始します。
Note:充電が始まると充電LEDランプが緑点灯します。充電完了すると赤点灯します。

使用方法と、充電式バッテリーの保存

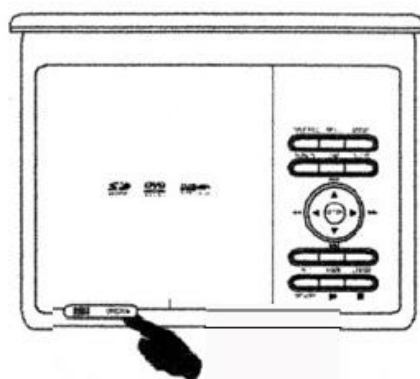
1.充電式電池の使用温度範囲は0℃から45℃です。
2.長時間使用しない、又は充電をしない場合は電源プラグを抜いて下さい。
3.再生後または充電後、電池に熱を持つ事がありますが異常ではありません。
4.高温多湿の場所をさけてお使い下さい。

TVへ接続方法

本機は、テレビを接続することができますので、高品質の音楽、映画その他をお楽しみ下さい。
付属の音声/ビデオケーブルをAV-OUTジャックに接続して、テレビ側のAV-INに接続します。これで本機のディスプレイとして使用できます。

テレビの入力端子（AV－IN）　　テレビ

再生

すべての接続が正しく完了しましたら、プレーヤーのスイッチを入れて
再生してみましょう

1.ディスプレイを開けて電源を入れます。
2.オープンレバーをスライドさせてディスク
カバーを開けて下さい。画面に“開く”と
表示されます。
3.ディスクをトレイの置く（カチッと音がする
までしっかりと中央のホルダーにはめ込
みます。）
4.ディスクカバーを閉めると画面上に
“読込み中”と表示され自動的に再生
が始まります。

オープンレバー（OPEN)
を右にスライドさせる。

※一般的にCDやDVD（市販されているもの）以外の音楽、動画データ
については、本機で再生出来ない場合がありますので予めご了承いた
だきます。お願い申し上ばます。

※本機で再生可能な動画データは標準画質（SD）までです。HD画質の
動画は再生出来ませんので予めご了承下さい。

再生

DIVX再生
DIVXは、一般的なAVIファイルとして知られているビデオの録画形式です。DIVXディスクの機能は大容量DVDに匹敵する高品質を備えています。

※本機に置けるMPEG-4動画再生はAVIフォーマットに準拠しております。MPEG-4再生の際はAVIフォーマットへ変換して本機でご覧いただきますようにお願い申し上げます。

動画、音楽、写真の再生可能な詳細条件:

	再生可能データフォーマット	**画素 (RGB)**	**ビットレート（kb/s)**	**フレームレート**
動画	AVI	720×576 RGB	64kb/s	23fps
	DIVX	720×480 RGB	224kb/s	24fps
	XVID	720×480 RGB	224kb/s	24fps
音楽	MP3		128kb/s、80kb/s、224kb/s（ステレオ）	
	WMA		159kb/s（ステレオ）	
写真	JPEG	6000×3900RGB		

主な仕様

品　　　　番	**KH-DD900**
品　　　　名	車載兼用CPRM対応ポータブルDVDプレイヤー
液　晶　サイズ	9インチTFT　LCD（16：9）
画　　　　質	1024×576 RGB
視　野　角　度	上下90度　 左右120度
カラーシステム	PAL/NTSC自動切換
再生可能メディア	12cm　CD/CD-R　12cmDVD/DVD-R MMC/SDカード/USBフラッシュメモリー
再　生　可　能 データフォーマット	CD-Audio/MP3/WMA/VCD/DVD/SVCD/AVI JPEG/DIVX
映　像　出　力	1Vp-p75Ω
音　声　出　力	1.4Vrms/10kΩ
使　用　電　源	DC10-12V リチウムポリマー電池
使　用　温　度	0～40℃
保　存　温　度	-20～55℃
消　費　電　力	13W
外　形　寸　法	W235×H175×D42（mm）
本　体　重　量	970g

再生メディアに関するご注意！

DVD-R
本機はビデオモード又はCPRM方式で記録し、且つファイナライズ処理されたものに関して再生が可能です。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。

CD-R
本機の対応フォーマットで記録され、記録終了時にセッションクローズ又はファイナライズされた音楽用CD-R再生に対応しています。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

困ったときは

保守サービスを利用する前に、もう一度次の項目をご確認ください。

症状	処置
音がでない	本体あるいはリモコンのVOL+を押して下さい。
キー操作ができない	ディスクによっては特定の操作を禁止している場合があります。故障ではありません。
アイコン⊘がスクリーン上に表示される。	下記の場合、機能が実行されません。 原因: 1.ディスクのソフトウェアが制限している場合。 2.ディスクのソフトウェアがその機能をサポートしていない場合。 3.この機能を現時点では利用できない場合。
画像が乱れる	ディスクが破損していることがありますので別のディスクを試してください。 早送り/早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、これは故障ではありません。
フォワードとリバースでスキャンが出来ない	一部のディスクセクションでは、クイックスキャン、またはタイトルとチャプターのスキップを禁止していることがあります。 動画冒頭の警告情報やクレジットをスキップしようとする場合、常にスキップすることを禁止するようにプログラムされています。
プレーヤーにUSBドライブやメモリカードを挿入するとクラッシュする。	挿入されたUSBドライブやメモリーカードが 正規バージョン出ない可能性があります。 正規品をお使いいただくようお勧めします。 本機がクラッシュを起こした場合は、 電源を切り電源コードを抜いて下さい。 再び電源コードを差し電源を入れて下さい。 正常な状態に立ち上がります。